



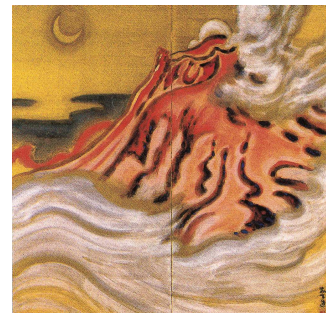
2020～2021 年度  
国際ロータリーのテーマ

# Weekly Report

## 小諸浅間ロータリークラブ

- ◆例会日/週火曜日 12:30～13:30
- ◆例会場/小諸市鶴巻 音羽
- ◆事務局/〒384-0025 長野県小諸市相生町 1-2-12 エイワンビル 3階
- ◆会長 / 黒澤 明男
- ◆副会長 / 小林 秋生
- ◆幹事 / 加藤 輝男
- ◆広報・情報委員長 / 朝倉 俊次

NO. 1498 令和2年7月21日



◆点鐘	黒澤 明男 会長
◆SAA	矢島 栄一 委員

### 【会長挨拶】 黒澤 明男 会長

本日は各委員長さんの話です。6月のクラブ協議会での発表はコロナの影響で今迄と違い対面発表打合せ会ではなく、紙ベースの配布でありましたが、今日のプログラム発表で各々の方針が開くことのできることに楽しみであります。よろしくお祈りします。

さて、ビールが無性に飲みたい季節となりました。様々な嗜好に対応して、多くの銘柄があるビールですが、相変わらずなのがびんの容量。633 ミリリットルと半端な数字ですが、その理由はなぜでしょうか？日本のビールは、明治の初期、横浜で製造されるようになりました。そして明治20年代になると、続々とビール会社が出て、ビン入りビールが販売されます。

しかし、当時はビールビンをつくる技術が未発達で、各社とも不揃い。同じメーカーのものでも 10 ミリリットル前後の誤差があることは珍しくなかったのです。

当時の酒税は造石税といって、仕込み窯の容量に対して課税されていたので、ビンのサイズに誤差があっても問題はなく、これはそのまま昭和まで続きます。

ところが昭和15年、酒税の課税方法が、出荷量を対象とする蔵出税に切り替えられることになりました。こうなると、容量が統一されていないと計算が面倒です。そこで各社で話し合った結果、技術的に最も容量の少ないものに合わせたほうが合理的だということで、当時出回っていたビールビンのうちで最も容量が少なかったビンが基準にされました。それがたまたま 633 ミリリットルだったというわけです。

酒税は今でも蔵出税であります。会員の皆さんのほとんどが酒税を多額に支払い、お国に貢献していることに敬意を表しますが、健康ととりすぎにご留意のほどを！ちなみに中ビンは 500 ミリリットルです。

### 【幹事報告】 加藤 輝男 幹事

- 東信第一グループ 相馬徳太郎ガバナー補佐、東信第二グループ 櫻井寿彦ガバナー補佐より「IM・会員セミナー」開催日・会場変更について  
開催日 令和3年2月14日(日)  
会場 上田東急REIホテル(上田市)

- 東御ロータリークラブより事務所移転・例会場変更について  
8月1日より  
クラブ事務所 信明商事(有)  
〒389-0515 東御市常田 900-1

例会場 湯楽里館 2F ワイン&ビアミュージアム  
〒389-0505 東御市和 3875

### 3. 例会変更

小諸RC	7月29日(水)	定刻受付なし
	8月5日(水)	定刻受付あり
	8月12日(水)	定刻受付なし

### 4. (株)アイクより小諸新聞

・来週7月28日(火)新型コロナウイルス感染防止対策休会 お弁当を音羽に17:00～17:30までに取りに来て下さい。

### 【本日の配布物】

週報1497号、理事会報告、2020～2021年度予算書

### ◆出席報告 鴨下 直哉 委員長

会員数	20名	出席義務者	20名	免除者	0名
本日		出席	14名		
		事前MU	0名	70.00	
前々回(6/30)		MU	0名	90.47%	

### ◆ラッキー賞

NO. 11 青松 英和 君

## ◆ニコBOX 青松 英和 委員

黒澤 明男君	川野会員、ご母堂様のご逝去お悔やみ申し上げます。
加藤 輝男君	コロナウィルスが小諸の職員が感染されました。小諸浅間RC会員の皆様は絶対コロナにかからない様をお願い致します。
鴨下 直哉君	コロナに負けないように頑張ります。
矢島 栄一君	先週の例会でお休みをいただきましたのでニコボックスします

望月 完君	今年度より奉仕プロジェクトの委員長を務めさせていただきます。一年間宜しくお願いします。
青松 英和君	ラッキー賞、久しぶりです。ありがとうございました。
朝倉 俊次君	美味しいうな重、待って下さい！
小池平一郎君	今日は美南ケ丘小学校の健診に行ってきました。遅刻をして申し訳ありません。

## 【本日のプログラム】 委員長挨拶



### 会員増強委員会 橋詰希望 委員長

クラブ会報の原稿に

ロータリークラブは楽しいです。仲間と出会えます。ワイワイやっています。

勉強になります。趣味も増えます。仕事のためになります。元気がでます。奉仕活動をしています。

私たちがこれを実践し体感していくことが、新しく会員に声をかけるきっかけになり増強につながると考えます。としました。

今年度は小諸倉庫の社長はじめ加藤さんにも候補の予定があるなど増強の見込みがありますが、いかなせんコロナの影響は避けられないと思います。

ただよく考えてみると意外に近くに素晴らしい方がいるような気がします。今までお声をかけてきた方には引き続き声をかけ続けることが必要だと思います。

私たち会員がロータリーを楽しむことが一番大事だと思っています。



### クラブ広報・情報委員会 朝倉 俊次 委員長

ロータリークラブの活動を地域社会に広め、イメージの向上を図り、市民の理解と会員の増強に繋がるよう進めていく。

#### 広報活動

1. 小諸新聞や信濃毎日新聞等、地元メディアを積極的に活用出来る様に計らう
2. 卓話に参加頂いた方々へ活動内容を伝える

#### 例会での情報

1. クラブ会報の毎週発行(当番制)
2. 「ロータリーの友」の内容紹介(当番制)

### クラブ運営委員会 両川 博之 委員長

本年度の、クラブ運営委員長を、御引受けしました。

まだまだ、クラブ運営についてよく分かって無いのですが、運営委員の皆さんに助けをもらいながら何とか務めさせて頂きたいと思います。

事業計画については、例年同様、基本は毎週の例会運営にあります。和やかで親睦に満ちた楽しい例会が開催出来るよう心掛けたいとおもいます。

例会の役割当番(司会、受付、ニコBOX)については、勝手に決めさせていただきました。

また、本年は3月頃よりコロナによる、感染拡大が広がり例会やプログラムの中止が相次ぎました。本年度も感染状態が、まだまだおさまるように思えません。また自粛状態になれば、例会、プログラムの中止もあるかも知れません。そのような中で、できる範囲内でやっていきたいと思います。宜しくお願い致します。



#### 出席・プログラム委員会 鴨下 直哉 委員長

今期目標は

- ① 毎週出席率を発表し、出席達成率向上を促す。
- ② 前後期に各1回クラブフォーラムを開催する。
- ③ 卓話時間守り、スムーズなプログラム進行する。
- ④ 会員自らの卓話を主とし、出席率向上を図る。
- ⑤ 特別月間には、必要に応じ外部講師を招き、会員の見識を広める。
- ⑥ 次回卓話の紹介し、出席を促す



#### 奉仕プロジェクト委員会 望月 完 委員長

私は今年度より奉仕プロジェクト委員会の委員長を務めさせていただきます。  
望月 完です。どうぞ宜しくお願い致します。

まずは奉仕プロジェクト委員会の活動を諸先輩方より、ご指導いただき理解したいと思っております。その後、委員の皆様と共に楽しく進めさせていただければと思います。

さて、今年は新型コロナウイルスの影響のため八朔相撲が中止になり土俵作りのお手伝いが出来ないということです。大変残念に思います。ただ化粧まわしは引き続き贈呈する予定となっております。当日、神事と化粧まわしの披露は行うということです。

飯綱山の草刈は例年通り行いたいと思いますのでその節は皆様のご協力をお願い致します。職場例会の開催はどこにするか皆さんで検討し、コロナウイルスの様子を観ながら実行できればと考えております。

あと、職業奉仕賞の選考と表彰など、他いろいろ有りますが委員の方々と協力及びご教示いただきながら一年間、一生懸命務めさせていただきますのでどうぞ宜しくお願い致します。



#### ロータリー財団・米山記念奨学会委員会 小池平一郎 委員長

ロータリー財団の補助金による奉仕活動を応援し、米山記念奨学会の活動に理解を深め、地区の目標を皆様のご協力により、達成したいと思います。

米山月間の10月には当クラブにも米山奨学生を迎え、卓話をして頂き、皆様にも応援して頂ければと思います。

ロータリー財団

- ・年次寄付 1人 150ドルを ・ポリオ撲滅のため 1人 30ドル以上を
- ・地区補助金事業について皆で考える

米山奨学会

- ・普通寄付金 1人 3,000円以上 ・特別寄付金 1人 20,000円以上の目標を
- ・米山奨学生の活動支援や彼らとの親睦を図る。

マイ・ロータリーへ登録し、情報を広く識って頂く

昨年度まで地区補助金を頂き、応援していた八幡宮の八朔相撲の応援は続けるが、地区補助金を使って支援できる何かを皆で考える。

**次週のプログラム：7月28日 新型コロナウイルス感染防止対策休会**

**次々週のプログラム：8月4日「自己小伝」川野 義春 会員**